

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	指先穿刺による血糖および HbA1c 迅速測定を用いた糖尿病啓発の取り組み
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象者：2014 年以降、新潟県糖尿病協会主催の「無料 HbA1c 測定会」に参加した一般市民 対象期間：2014 年～2029 年を予定
③概要	糖尿病は眼、腎臓、神経の合併症のほか、心筋梗塞、脳梗塞など動脈硬化による病気にも深くかかわっており、予防や早期発見が大切です。症状が乏しく健診を受けていないと気付かないことも多い病気です。新潟県糖尿病協会では、一般市民への糖尿病啓発を目的に 2014 年から毎年「無料 HbA1c 測定会」を行っています。本事業に参加した人々の、HbA1c や血糖値のデータとアンケート調査を解析して、どのくらい未診断の糖尿病や予備軍の人を発見できているかといった本事業の有用性や、市民の糖尿病への関心を深めるにはどうしたらよいかを検討したいと考えています。
④申請番号	2019-0380
⑤研究の目的・意義	「無料 HbA1c 測定会」の測定データとアンケートを分析し、本事業の有用性や、より効果的な糖尿病啓発方法について検討します。それにより市民の糖尿病への関心をより深め、隠れている糖尿病や予備軍の人の早期発見、減少につなげていきたいと考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2029 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	HbA1c や血糖値のデータとアンケートを利用し集計しますが、いずれも当初から住所・氏名は記載していないので個人が特定できない情報になっています。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用されます。
⑧利用または提供する情報の項目	測定した HbA1c と血糖値 アンケート内容（年齢、性別、身長、体重、参加回数、糖尿病指摘の有無、健診受診の有無、糖尿病家族歴の有無、参加のきっかけ）
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科 新潟県糖尿病協会
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科 助教 山田貴穂 共同研究機関：新潟県糖尿病協会 会長 羽入修
⑪お問い合わせ先	所属：血液・内分泌・代謝内科 氏名：山田貴穂 Tel：025-368-9026

	E-mail : t-yamada@med.niigata-u.ac.jp
--	---